

令和2年3月20日

津軽三味線を愛する全国の皆様へ

津軽三味線全日本金木大会実行委員長  
津軽三味線会館 館長 伊藤 一弘

### 第32回津軽三味線全日本金木大会中止のお知らせ

春分の季節ですが、新型コロナウイルスという未知の病が世界に暗い影を落としています。世界保健機構(WHO)がパンデミック(世界的大流行)を宣言し、社会全体がパニック状態になっているようにみえます。そうしたことで、社会の動きがほとんど停止され、前向きな意見や行動が犯罪のように否定されてしまう悲しい事態になりました。

昨日19日夜には、新型コロナウイルスに関する政府専門家会議が開かれ、新たな提言をまとめました。この提言が今後の政府指針となるのは言うまでもありません。

青森県内もこの春予定されているイベントは軒並み中止が決まり、こうした動きに最後まで前向きに抗い続けた津軽三味線全日本金木大会も、とうとう「やれない状況」に追い込まれました。

理由は数多くあり、どれもが否定できませんので、やむなく中止の決断に至ったことについて、実行委員長として深くお詫び申し上げます。

「内憂外患」に断腸の思いです。

津軽三味線を愛する全国の皆様におかれましては、なにとぞ今回の状況をご理解いただき、社会が安定した暁には、いつもと変わりなく津軽三味線全日本金木大会へご参加いただきますよう衷心よりお願い申し上げます。

この後は、様々な手段で全国の皆様へのお詫びと、既に参加申し込みされた方々への参加費返金ならびに大会準備の停止作業を粛々と進めてまいります。

パニックというのは混乱している状態ですから、より正しい方向が見えなくなってしまっている可能性が高いということです。私どもは津軽三味線という世界に誇れる民俗芸能の原点が金木にあるということを見失わずに本大会の復活に備える決意です。

この度は力及ばず、中止に至ったことを重ねてお詫び申し上げます。  
必ずやまたこの地でお会いしましょう。スタッフ一同心からお待ち申し上げます。